

HbA1c 実施の手引 (2020 年度)

I. 概要と試料の取り扱い

1. 試料一覧

- 1) 試料 17 : HbA1c 試料 (全血)

2. 試料の取り扱いについて

- 1) 試料の取扱いは感染の危険性があるものとし、患者検体と同様に十分注意してください。
- 2) 試料を受け取りましたら速やかに外観上の確認をお願いします。もし、試料に破損が認められ測定データの信頼性に疑義が生じる場合は、連絡してください。
- 3) 通常測定されている検体と同様に測定してください。
- 4) 到着後すぐに測定が出来ない場合は、測定まで冷蔵庫に保管してください。
- 5) 測定結果に異常表示がないか確認してください。
 - ① 東ソー：測定結果に Area High (サンプルが濃すぎる) や Area Low (サンプルが薄すぎる) の表示がないことを確認してください。表示がある場合には、希釈倍数を調整してください。
 - ② アークレイ：測定結果において、AO エリアが 25000～50000 に入っていることを確認してください。入っていない場合は希釈倍数を調整ください。
 - ③ その他：不明な点は、各製造販売元に確認後、測定を行ってください。

※報告値 (入力値) は、NGSP 値を入力してください。

II. 問い合わせ先

臨床化学検査に関する不明な点、疑問点等についての問い合わせは、施設コード、施設名、担当者氏名を明記のうえメールにて下記担当者へお願い致します。お返事に時間がかかることがあります。時間に余裕を持ってお問い合わせください。

都城市郡医師会病院 臨床検査室

田中 康弘

Mail : meg_ryan0213@yahoo.co.jp